

はたちの抱負

本日は、コロナ禍の中、私たち新成人のために工夫を凝らした成人式を催していただき誠にありがとうございます。また、越田市長をはじめ、ご来賓のご臨席を賜り、また、ご祝辞をいただき、心より御礼申し上げます。

偶然に同じ年度に生まれ、偶然にここ川西に集った私たちが、本日共に新たな門出を迎えられることを嬉しく思います。これも偏に今まで私たちを育ててくれた家族、そして見守って下さった地域の皆様のおかげです。深く感謝申し上げます。

私たちは全員が 21 世紀に生まれた初めての世代に当たります。21 世紀には科学技術が急速に発展し、生活が著しく豊かになった一方で、環境や格差の問題は深刻化し、テロや原発という新たな問題も生じました。今後も加速度的に科学技術が発展して生活はますます便利になっていく一方で、それによって新たな問題が生じることが予測されています。

このように、21 世紀は非常に変化の激しい時代です。この時代を生き抜くために、私は、時代の変化に揺らがない、自分の一生をかけて成し遂げるライフワークを見つけたいと考えています。ライフワークという自分の「軸」があれば、時代の荒波に飲まれても、それを頼りに踏ん張ることができると思うからです。

私自身は現在大学で医学を学び、また、脳に興味があることをきっかけに神経系が専門の研究室に所属して研究活動をしています。日々学びを深めるほどに、医学には美しさと面白さが共存しており、計り知れない魅力があるのを感じます。ですので、将来は医学の探求をライフワークとして、将来臨床医として現場で患者さんの命を守る仕事をするにしても、研究医として医学の神秘を解き明かす仕事をするにしても、自分の人生を賭けられる分野を極めていきたいと考えています。その分野を見つけるために、今は色々な教科書を読んだり、様々な先生の話の聞いたりして多くの分野に出会い、興味のあるものが見つかれば勉強会や研究会に参加して学びを深めることが大切だと思っています。そのように興味のあることに飛び込んで自分の可能性を広げ、探りながら、自分が夢中になれる分野を見つけて、社会に出た暁にはライフワークを通して社会に少しでも貢献していきたいと思います。

最後に、本日一つの節目を迎えたものの、私たちはまだまだ未熟です。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。また、成人式開催のためにご尽力くださった皆様に厚く御礼申し上げまして、はたちの抱負とさせていただきます。

令和 4 年 1 月 10 日 新成人代表 松浦大晟